

「 「 「 「
「 「 「
「 「
「

♪ジョイコン NEWS ♪

第 4 4 号 2020 年 10 月 01 日

新型コロナウイルスの感染者数は、一時より減少したものの依然高止まりで秋冬のインフルエンザ流行期を迎え再拡大が懸念されています。併せて、会場である大倉山記念館ホールの換気設備の課題等を慎重に検討した結果、お客様および関係者の安全・安心の観点から「第 48 回コンサート」（11 月 15 日予定）を中止し、来年以降での開催を目指すことに致しました。公演を楽しみにされていた皆さまにはまことに申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

そのため、今回の「♪ジョイコン NEWS ♪」も前回同様、簡易版（変則的な編集）でお届け致します。

【もくじ】

- 【1】ジョイコン出演者との交流広場
- 【2】今後の予定（先取り情報）
- 【3】“のん”の音楽雑記帳♪『ピアノ三重奏曲』

【1】ジョイコン出演者との交流広場

◎第 48 回ジョイフルコンサートは『葵トリオ リサイタル』と題してお届けする予定でしたが、残念ながら中止となってしまいました。最初に、第 67 回ミュンヘン国際音楽コンクールで優勝された葵トリオさんの「メッセージと動画」をご紹介します。

●葵トリオさんのメッセージと動画

（2020 年 11 月 15 日第 48 回ジョイフルコンサートに出演予定でした）

=====

『今回の演奏会が中止となってしまったことを、私たちもとても残念に思います。しかし今後ジョイコンに必ず現れますので、その時までお楽しみにお待ち頂けましたら嬉しいです。私たちも皆様と一緒に音楽を一つの場所で楽しむことのできる日を心待ちにしています。』

「ヘンツェ：室内ソナタ」と「シューベルト：ピアノ三重奏曲第 2 番」

https://www.youtube.com/watch?time_continue=27&v=Mt7CZR3ub8&feature=emb_logo

ミュンヘン国際音楽コンクールファイナルの演奏です。

「ショスタコーヴィチ：ピアノ三重奏曲第 1 番」

https://www.youtube.com/watch?time_continue=3&v=U4HykIkFTjY&feature=emb_logo
Rising star series で撮影された動画です。

「ハイドン：ピアノ三重奏曲第 27 番 第 3 楽章」

https://www.youtube.com/watch?v=iH92wgUnxHA&feature=emb_logo

日本製鉄音楽賞の記念演奏会のアンコール曲です。

委嘱新作課題曲「シュルンカ：絵文字、いいね、着信音」と「ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第 6 番」

<https://www.br.de/mediathek/video/semifinale-klaviertrio-aoi-trio-japan-av:5b9ba6a8539c4b0018152d14>

ミュンヘン国際音楽コンクールのセミファイナルの演奏です。

●次に、過去出演された方々の「メッセージと動画」をご紹介します。

=====

《1》毛利文香さんのメッセージと動画

(2019年3月17日第38回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『コロナ禍に負けず、少しずつ日常に演奏会が戻ってきていることを嬉しく思います。私は7月半ばに留学先のドイツより帰国し、8月半ばから、約半年以上ぶりに日本での演奏活動を再開しました。生の本番を重ねるごとに、演奏者とお客様が同じ空間を共有することの尊さを身に沁みて感じています。皆様とも是非またホールでお会いできますことを願っております!』

「シベリウス：ヴァイオリン協奏曲ニ短調作品47(with モントリオール交響楽団)」

<https://youtu.be/3NsQPRX0A0o>

2019年モントリオール国際音楽コンクールで3位に入賞された時の演奏。

「ブリテン：ダブルコンチェルト(with タピオラ・シンフォニエッタ)」

<https://youtu.be/SugAipsJqfg>

「ピアソラ(山中惇史編曲)：アヴェ・マリア」

https://youtu.be/KLI1a2w1_K0

ラ・ルーチェ弦楽八重奏団とのリモートアンサンブル。

※ジョイコンに出演された田原綾子さん(ヴィオラ)、伊東裕さん(チェロ)も演奏されています。

=====

《2》田原綾子さんのメッセージと動画

(2019年1月20日第37回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『秋の香りが気持ちよい季節になってまいりました。昨年からはまったドイツでの勉強が難しい状況になりつつも、信頼する仲間や先生方のお陰で、日々充実した生活を送っています。また皆さんと会場でお会いできる日が待ち遠しいです!』

「ブラームス：ヴィオラソナタ第2番」

<https://youtu.be/jAaWYsyn9Nw>

第24回 江副記念財団リクルートスカラシップコンサートでの演奏です。

「森円花：SAKURA」

<https://youtu.be/QeHmjTe89jI>

Rising star seriesで撮影された動画です。

「ピアソラ：Tanti Anni Prima」

https://youtu.be/KLI1a2w1_K0

※こちらは毛利文香さんご紹介の動画と同じものになります。

=====

《3》Limie Saxophone Quartetさんのメッセージと動画

(2018年11月18日第36回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『ルミエサクソフォンカルテットの中嶋です。コロナウイルスで大変な状況が続いておりましたが、秋頃から少しずつ生演奏の機会が戻り、また皆様の前で演奏できることを楽しみに過ごしています。自粛期間にYouTubeにいくつか動画を上げましたので、是非ご覧ください。』

「長生淳：彗星」

https://youtu.be/4aRC_VRif2w

「長生淳：Duke's Time」

<https://youtu.be/nqmKhw0WeBA>

【東京藝大卒!】ルミエサクソフォンカルテットを紹介!

<https://youtu.be/yQKTSBWcqak>

「メンバー紹介」「結成秘話?!」

※4人の方の素の部分が見えてとても面白かったです。

=====

《4》山田磨依さんのメッセージと動画
(2018年9月16日第35回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『大倉山ジョイフルコンサートに出演させていただいてから約2年、ソロ活動に加え、ハープとピアノのデュオ・メルコレディとしてCDリリースやラジオ出演などの活動をしていました。また皆様に生演奏をお届け出来ますように。』

「ダマーズ：ソナチネ」
<https://www.youtube.com/watch?v=geei18dupK4>

「ダマーズ：白猫」
<https://twitter.com/maiyamadapiano/status/1298899723756085249>

「ダマーズ：赤ずきん」
<https://twitter.com/maiyamadapiano/status/1299638860750548992>

※山田磨依さんは余り知られていないフランス人作曲家ダマーズの曲をもっとたくさんの人に知ってほしいと強く思われているようで、今回もダマーズの曲を演奏されています。

演奏家の方々には動画とメッセージお返事頂きありがとうございました。一気に秋めいてきました。インフルエンザも心配ですね。どうぞ皆さまお気をつけてお過ごしください。1日も早く皆様と又お会いできますことをお祈りしています。(A.N)

■読者の皆さまからのご感想■

前号(2020年8月1日発行)で紹介した、ジョイコン出演者の方々からのメッセージと動画に対し、感想を頂きましたので全文をそのままご紹介いたします。

●Kさん(横浜市在住)

『いつもジョイコン news を送っていただきありがとうございます。』

仕事を退職し、「これから毎回でも大倉山記念館のコンサートに行ける」と楽しみにしていました。コロナウイルスの蔓延がこの時期に来るとは、大変残念です。

メルマガで送っていただいた演奏者の皆さんの動画を楽しませていただきました。大倉山ジョイフルコンサート実行委員会の皆様もどうぞコロナ禍に巻き込まれませんよう、お元気でいてください。』

●Aさん(横浜市在住)

『いつもご案内といろいろ貴重な情報をいただき、ありがとうございます。』

ジョイコン NEWS 第43号でご紹介のあったいろいろな演奏データをじっくり鑑賞させていただきました。どれも素晴らしい演奏で、今回のCOVID-19のおかげで思わぬプレゼントをいただいたと思います。

なかでも戸澤采紀さんの演奏には感銘を受けました。そして戸澤さんがコンサートミストレスとして演奏されたチャイコフスキーの交響曲第5番の演奏、皆さんこんなに若いのに、魂を揺さぶるような演奏をされて、驚きました。撮影が同じ角度でオーケストラのほぼ全景を捉えていて、各パートの皆さんと一緒に音楽を創られている感じがうかがえて、これがまた感動を深めてくれました。

更にネット上で、このV.Y.O.の演奏を見つけましたが、いずれも素晴らしい演奏でした。チャイコフスキーのピアノ協奏曲第2番、リムスキーコルサコフのシエラザードでは、戸澤さんのソロ演奏があり、何とも言えない美しさにうたれました。

これからも戸澤さんと Virtuoso Youth Orchestra が活躍されますよう、心から期待しています。』

※ A さん、K さん、ご感想をお寄せいただきありがとうございます。
今後ともどうぞよろしくお願い致します。(編集担当)

■読者の皆さまにお願い■

ジョイコン出演者の方々から読者の皆さまに特別メッセージと動画を寄せて頂きました。是非、動画をご覧いただき感想などを下記メールアドレス宛にお寄せ頂ければ幸いです。 <mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

【2】今後の予定(先取り情報) ~ 「予約申し込み」はまだ受付けておりません

■■第49回コンサート■■

◇2021年1月17日(日曜日)

◇出演: AYAME アンアンブル・バロック(バロック・フルート:野崎真弥、
バロック・ヴァイオリン:鳥生真理絵、ヴィオラ・ダ・ガンバ:折原麻美、
チェンバロ:名越小百合)

◇プログラム(予定)

◆G. P. テレマン:四重奏曲ニ長調(「6つの組曲からなる新四重奏曲集」より)

◆J. デュフリ:ラ・マダン(「クラヴサン曲集第3巻」より)

◆J. M. ルクレール:シャコンヌ(「音楽の愉しみ第2番」より)

ほか

★予約受付開始:2020年11月16日(月曜日)午前9時より

【3】“のん”の音楽雑記帳♪『ピアノ三重奏曲』

ピアノ三重奏は、ヴァイオリン1、チェロ1、ピアノ1の3つの楽器からなる室内楽です。それぞれの楽器の音域が違いすぎることで、そしてピアノと弦楽器の音色の違いから3つの楽器のバランスが非常にとりづらいついていわれています。低い音のチェロを際立たせるのも難しいので、作曲家としては悩ましい編成のようです。この問題を解決するために、ピアノ三重奏曲では各楽器を広い音域において用いることが多いようです。他の編成では味わうことのできない個々の楽器の幅を一度に聴くことができ、各楽器の個性を十分に堪能することができます。

ピアノ三重奏曲の数はそんなに多くありません。ハイドンには48曲のピアノ三重奏曲がありますが、モーツァルトで6曲、ベートーヴェンで7曲(番号付き)、ドヴォルザークで4曲ほどです。あとの作曲家は1~3曲しか作っていません。(葵トリオさんが演奏されているシューベルトも2曲、ショスタコーヴィチも2曲だけです)

今回はピアノ三重奏曲で最も有名とされている3曲をご紹介します。

◆チャイコフスキー『ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出のために」』

チャイコフスキーはずっとピアノ三重奏曲の依頼を断っていましたが、親友の指揮者でピアニストのニコライ・ルビンシテインが亡くなって、その追悼のために、ピアノ三重奏曲を書こうと決意します。「偉大な芸術家」とは、もちろんルビンシテインのことで、「大ピアニストだったルビンシテインの追悼のためにはピアノを主演にすべき。でも協奏曲では華麗すぎ、独奏曲では音色が単調。そこでピアノ三重奏を選んだ。」と言っています。曲は全2楽章ですが、50分という長さの超大作です。全曲を通して、友を失った悲しみとその友を追想するような優しさに満ちた音楽です。特にピアノに高度な演奏技術が要求され、ピアノを用いるチャイコフスキーの作品の中で、おそらく最も演奏が難しいといわれています。

◆メンデルスゾーン『ピアノ三重奏曲第1番』

シューマンに「ベートーヴェン以来、最も偉大な三重奏曲」と言われました。ヴァイオリンをフルートに代えた編成もあり、フルートの艶やかな音色がメンデルスゾーンの作風に合っています。

◆ベートーヴェン『ピアノ三重奏曲第7番「大公」』

ルドルフ大公に献呈されたために「大公」と呼ばれています。その名の通り、優雅で堂々とした気品がある曲で、ピアノ三重奏団には必須のレパートリーとなっています。

ルドルフ大公は、アマチュアピアニストとしては相当の水準にあったとされ、この曲もピアノが主役を演じています。初演はベートーヴェン自身がピアノを弾いたのですが、すでにベートーヴェンは耳がほとんど聞こえなかったために他の2人の音をかき消すほどの乱暴な音で弾き、演奏そのものは決して良くなかったと言われています。これを最後にベートーヴェンは公の場での演奏をしなくなったそうです。

皆様、秋の夜長のひととき、ピアノ三重奏曲で癒されてみるのはいかがでしょうか？
(のん)

【編集後記】

麻薬の発見に犬の優れた嗅覚が役立っていますが、この度、北欧フィンランドのヘルシンキ空港に特別な訓練を受けた犬が配置されたそうです。渡航者は皮膚を布で拭き取り、用意されたカップに入れると、カップは犬のもとに運ばれます。犬がかぎ分けるのは、何と新型コロナウイルス感染者です。検体の採取が簡便で、通常のPCR検査より早く結果が出るので、新たな検査方法になるか注目されているそうです。犬には感染しないのかしら…。(お)

※このメールマガジンは、

大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で
「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

■バックナンバー

メールマガジンのバックナンバー（PDFファイル）はこちら
ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■配信停止／アドレス変更

メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら
info@ohkurayama-joycon.com

■メールマガジン♪ジョイコン NEWS♪の感想などお寄せください。
info@ohkurayama-joycon.com

発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会

Eメール info@ohkurayama-joycon.com

携帯電話 080-8424-5108

URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>
